

平成 1 8 年度

社団法人 全国大学体育連合

事業報告書

## 平成18年度 事業報告

常務理事会

### テーマ

Public Mission (大学体育の社会的使命) の探究

- |                 |   |
|-----------------|---|
| 1. 各部組織の検討      | 4部(総務・研修・情報・編集)3委員会(ホームページ・教育研究論文・大学体育評価) |
| 2. 研修会の推進充実     | 研修部                                       |
| 3. 評価事業の推進      | 大学体育評価委員会                                 |
| 4. 新規会員(賛助会員)勧誘 | 総務部                                       |
| 5. 会費問題の検討      | 将来検討特別委員会                                 |

### 推進事業

- |                   |              |
|-------------------|--------------|
| 1. 関連団体との協力事業の促進  | 総務部          |
| 2. 教育研究論文号の充実     | 教育研究論文誌編集委員会 |
| 3. ホームページの充実と活用   | ホームページ委員会    |
| 4. 若手(役員・運営委員)の育成 | 全            |
| 5. 支部活動の支援        | 総務部          |
| 6. 大体連シンポジウムの実施   | 情報部          |
| 7. 適正な会計処理        | 総務部          |
| 8. 課外活動問題の整理      | 将来検討特別委員会    |
| 9. 大学体育綱領検討       | 将来検討特別委員会    |

## 平成18年度 総務部事業報告

本年度の基本方針は「本連合の円滑な運営、定款改正に伴う諸規定見直しと新規会員募集への取り組み」である。

### 会議関係等

#### 総会、理事会、常務理事会、支部長会、部長会

平成18年 4月26日：第1回常務理事会・第1回部長会  
5月25日：第2回常務理事会・第2回部長会  
5月25日：第3回常務理事会  
6月26日：第4回常務理事会・第3回部長会  
7月28日：第5回常務理事会・第4回部長会  
9月28日：第6回常務理事会・第5回部長会  
10月19日：第7回常務理事会・第6回部長会  
11月11日：支部長会、次期役員推薦委員会  
12月 7日：第8回常務理事会・第7回部長会  
平成19年 1月18日：第9回常務理事会・第8回部長会  
2月17日：第10回常務理事会・第9回部長会  
3月 7日：第11回常務理事会・第10回部長会  
3月24日：通常総会・理事会

**監査**：平成18年 5月19日 平成17年度収支決算監査  
平成19年 3月 5日 平成18年度収支精算監査

**部会**：平成18年9月28日

### 事業関係等

#### 事務の適正な運営

会計処理（税務処理を含む）の適正な執行（公認会計士へ支援を委託）  
法改正に伴う新たな会計処理が求められ、会計ソフトを導入した。  
本年度も掛水理事が会計を担当した。

#### 各支部との連携

本年度の中央研修会が冬期開催であり、役員改選の手続きがあった為、支部長会議を11月11日に東京の早稲田大学で開催した。定款改正に伴う支部設置規定の見直しや、支部補助金改正・研修会支援の拡充などについて審議された。

#### 会員データベースづくりの促進

本年度も昨年同様、会員の連絡先の確認（各大学の担当者・連絡先の確認作業）

#### 新規会員の勧誘

入会・メールニュース登録・資料希望の有無を尋ねる内容で、料金後納（返信分のみ支払う）の往復はがきを作成し、日本体育学会会員2044名と日本体力医学会1959名に対して発送し、積極的に勧誘を行った。  
日本体育学会会員のうち、メールアドレスを公表している会員に対し、メールニュースの登録を勧める活動を行った。

#### 関連諸団体との連携の促進

スポーツ・体育関連の諸団体の一覧を作成し、ホームページやメール配信の作業に取り掛かった。大学スケート研究会、個体差研究会の研修会を後援し、積極的に参加した。

#### 関連諸団体や社会への情報発信

連合の活動を理解していただくために、適宜パンフレット等を送付。

#### 賛助会員及び協賛企業の掘り起こし

賛助会員の継続と新たな会員の募集を行った。

機関誌・報告書バックナンバーの管理等

### 会員数（平成19年1月1日現在）

国公立総合大学	50	前年1月31日	55
国公立単科大学	24	同上	23
私立総合大学	96	同上	96
私立単科大学	136	同上	139
短期大学	78	同上	87
個人	55	同上	51
計	439	同上	451

賛助会員

3

4

### 事務所の業務曜日等

業務曜日：月～金曜日（午前10時～午後4時）の5日制。

職員：油木時子、下野朋子

### 構成員

部長：山田茂（東京大学）

副部長：掛水隆（東京電機大学）小嶋武次（東京大学）井上千枝子（実践女子短期大学）丸山剛生（東京工業大学）

委員：小幡勝彦（国土館大学）鈴木 明（聖学院大学）松垣紀子（東京大学）

以上

## 平成18年度 会員異動一覧

### 1. 新入会員

- (1) 北海道東海大学(私立単科・北海道支部)
- (2) 大家千枝子(個人・関東支部) 高崎健康福祉大学
- (3) 北 徹朗(個人・関東支部) 東海大学 非常勤
- (4) 中澄孝司(個人・近畿支部) 大阪経済法科大学退会と同時入会
- (5) 高田遵湖(個人・関東支部) 聖心女子大学文学部
- (6) 片岡義則(個人・関東支部) 神奈川県立外語短期大学
- (7) 作陽短期大学(短大・中四国支部) 19年4月1日より入会希望

### 2. 種別変更

- (1) 京都工芸繊維大学(国公立総合・近畿支部) (国公立単科・近畿支部)  
工芸科学部1学部になったため
- (2) 富山大学(国公立総合・北陸支部)、富山医科薬科大学(国公立単科)、高岡短期大学(短大)が再編  
・統合して国立大学法人富山大学(国公立総合・北陸支部)となった
- (3) 筑波技術短期大学(短大・関東支部) 筑波技術大学(国公立単科・関東支部)
- (4) 武蔵野大学(私立単科・関東支部) (私立総合・関東支部)
- (5) 崇城大学(私立単科・九州支部) (私立総合・九州支部)  
5学部のため19年4月1日より

### 3. 退会員

- (1) 武本喜久代(個人・中四国支部) 平成17年度末で退職のため退会
- (2) 立正大学(私立総合・関東支部) 平成17年度末をもって退会  
保健体育教員の減員に伴い大学相互の連絡、協力体制を維持することが困難になってきたため。
- (3) 明治薬科大学(私立単科・関東支部) 平成17年度末をもって退会  
平成18年度より体育研究室がなくなり、体育実技もカリキュラムからなくなった為。
- (4) 宮城県農業短期大学(短大・東北支部) 平成17年度末をもって閉学のため
- (5) 作新学院大学女子短期大学部(短大・関東支部) 財政上の理由により平成17年度末で退会
- (6) 武蔵野女子大学短期大学部(短大・関東支部) 平成17年度末をもって閉学の為
- (7) リビングプロシード(賛助会員) スポトレの販売中止により
- (8) 琉球大学(国公立総合・九州支部) センター予算項目での支出が困難、年会費が高額である、平成9年の教養部解体後参加者がいないこと
- (9) 仙台白百合女子大学(私立単科・東北支部) 体育系の教員が退職したあと非常勤のみ
- (10) 埼玉大学(国公立総合・関東支部) 会費の目処がたたないため
- (11) 大阪経済法科大学(私立単科・近畿支部) 個人会員へ変更
- (12) 大阪女子大学(国公立総合・近畿支部) 大阪府立大学に統合のため退会
- (13) 文京学院短期大学(短大・関東支部) 専任教員がいない為19年3月末で退会

### 4. 名称変更

- (1) 東京立正女子短期大学 東京立正短期大学
- (2) 産能大学 産業能率大学(私立単科・関東支部)
- (3) 大谷女子大学 大阪大谷大学(私立単科・近畿支部)
- (4) 大谷女子大学短期大学部 大阪大谷大学短期大学部(短大・近畿支部)
- (5) 園田学園女子短期大学 園田学園女子大学短期大学部(短大・近畿支部)

## 平成18年度 研修部事業報告

### 1) 基本方針

「研修事業内容の検討とメディア教材の作成」

#### ) 会議関係

研修部会8回 その他DVD教材作成に関わる  
撮影および打ち合わせを行った。

#### ) 事業関係

1. 下記3種目のDVD教材作成を作成した。

フットサル、バドミントン、太極拳

2. 平成18年度中央研修会を実施した。

主催：(社)全国大学体育連合

主管：全国大学体育連合東北支部

日程：平成19年1月23日(火)～26日(金)

場所：山形県蔵王スキー場

種目：アルペン、スノーボード

参加者数：105名(講師、役員含む)

#### ) 構成員：

部長：関一誠(早稲田大学)

副部長：宮崎正己(早稲田大学)、佐藤健(日本体育大学)

委員：渡辺英次(八戸大学)、深澤浩洋(電気通信大学)、谷藤千香(千葉大学)

## 平成18年度情報部事業報告

### ・ 基本方針

大学体育に関する調査研究の実施や内外の情報収集による成果を広く速やかに会員に提供する。

### ・ 会議関係

定例部会 6 回開催。各調査研究プロジェクト研究会議各1回。

### ・ 事業関係

#### 1. プロジェクト研究の実施

- (1) 教育評価プロジェクト研究 (担当: チーフ工藤副部長・松本・飯野)  
アンケート調査を実施 (42校) し、結果を『大学・短期大学における学生による体育関連科目の授業評価に関する調査報告書』にまとめて報告。
- (2) 保健体育教育実態調査プロジェクト研究 (担当: チーフ山里副部長・小林・白土・二宮)  
「大学体育教員の養成確保に関する調査」実施 (サンプル数148)、結果を日本体育学会との共催シンポジウムで発表、『大学体育学』に投稿。
- (3) 体力測定結果調査プロジェクト研究 (担当: チーフ太田副部長・山本)  
大体連ノルム作成に向けて準備。昭和39年からの文科省データを入手し、分析。

#### 2. 日本体育学会とのシンポジウム共催

- (1) 8月20日弘前大学にて開催。(担当: 小林前部長)  
テーマ「体育学の研究者・大学教員の確保とその養成」  
シンポジスト:  
大学体育の立場から(杉山 進大体連理事長)  
研究者養成の立場から(西平賀昭筑波大学教授・人間総合科学研究科体育科学専攻長)  
若手研究者の立場から(荒井弘和大阪工業大学講師)  
司会: 小林勝法(大体連)、後藤幸弘(学会)  
\* 学会大会組織委員会に経費(50万円)を支払った。
- (2) 次年度の企画の検討、日本体育学会との交渉開始。覚書の締結準備。(担当: 師岡部長)

#### 3. 大学体育研究助成 (担当: 小林)

- (1) 平成17年度の助成課題の報告書を受理し、『大学体育学』に掲載。
- (2) 平成18年度の研究助成決定通知を4月初旬に送付、助成金支給。
- (3) 平成19年度の研究助成申請募集と審査の事務を担当。

#### 4. 大学体育教育賞・奨励賞 (担当: 小林)

平成18年度の推薦依頼と審査の事務担当。平成18年度は推薦者なし。  
次年度の運営については新設される「FD推進部」が担当。

#### 5. 大学体育教材推薦制度 (担当: 松本)

- (1) 平成17年度推薦決定教材の紹介記事を『大学体育』87号への掲載。  
出村慎一編『健康・スポーツ科学講義』

- 吉田和人著『書き込みながら自分で学ぶ生涯スポーツのための卓球テキスト』  
(2)平成18年度推薦教材審査と推薦決定教材の紹介記事を『大学体育』88号への掲載、  
出版社への広告掲載要請  
平木場浩二編『現代人のからだと心の健康 運動の意義と応用』杏林書院  
長澤純一訳『フライングディスクをやってみよう』NAP出版  
UEC健康・スポーツ科学部会編『健康論』道和本書院(『大学体育』89号に掲載予定)

**6. ICHPER・SDオセアニア大会での研究発表(担当:白土)**

10月1日~5日ニュージーランドで開催される国際保健体育レクリエーション・スポーツ・ダンス協議会  
(ICHPER・SD)オセアニア大会で白土委員が『2005年度大学・短期大学の保健体育実態調査報告書』の内容を大学体育連合情報部の名前で発表した。報告記事は『大学体育』89号に掲載。

**7. 大体連運営委員会の再編の検討と常務理事会への提案(担当:小林前部長・師岡部長)**

現行のホームページ委員会、情報部、大学体育評価委員会の3組織を、情報企画部、FD推進部へと再編する案を検討し、常務理事会に提案。

**8. 国際スポーツ科学・体育協議会(ICSSPE)への加盟検討と常務理事会への提案(師岡部長)**

国際情報を拡大するためにICHPER・SD(国際保健体育レクリエーション・スポーツ・ダンス協議会)だけでなく、ICSSPE(国際スポーツ科学・体育協議会)にも加盟することを検討し、常務理事会に提案。

**・ 構成員**

4月26日の常務理事会決定により、情報部長を小林勝法から師岡文男に交代、小林勝法は大学体育評価委員長と情報部委員を兼務、山里哲史が情報部副部長に就任した。また、二宮雅也(上智大学)が情報部委員に任命された。

部 長 師岡 文男(上智大学)

副部長 太田あや子(体力測定結果調査担当、武蔵丘短期大学)  
山里 哲史(保健体育教育実態調査担当、東京女学館大学)  
工藤 和俊(教育評価担当、東京大学)

部 員 小林 勝法(大学体育研究助成・教育賞・奨励賞担当、文教大学)  
松本 秀夫(教材推薦担当、東海大学)  
飯野 要一(教育評価担当、東京大学)  
白土男女幸(ICHEPER・SD担当、京都工芸繊維大学)  
二宮 雅也(保健体育教育実態調査担当、上智大学)  
山本恵弥里(体力測定結果調査担当、東海大学非常勤講師)

以上

平成19年3月24日

## 平成18年度 編集部事業報告

### ．基本方針

機関誌『大学体育』が、会員への情報サービス及び情報交換の場としてさらに充実することを基本方針として取材・編集活動を実施し、掲載内容の工夫を図った。

### ．会議関係

#### 1．定例部会開催（8回）

##### （1）機関誌第87号発行に関して

平成18年4月4日、平成18年5月8日、平成18年6月5日

##### （2）機関誌第88号発行に関して

平成18年9月25日、平成18年10月18日（メール審議）、平成18年11月20日、

平成18年11月27日 平成19年2月26日（メール審議）

（なお、上記定例部会には校正作業部会も含まれる）

### ．事業関係

#### 1．機関誌第32巻（87号、88号）の発行

87号 平成18年6月15日発行

88号 平成18年12月15日発行

#### 2．機関誌『大学体育』の内容の充実

総会、中央研修会、大体連シンポジウム等において取材および原稿依頼を行った。

特に中央研修会においては、編集部独自の取材活動を実施した。また、記事のレイアウトなどに新たな工夫を試みた。

### ．平成18年度構成員

部長：荒井啓子（学習院女子大学）

副部長：鈴木淳平（駒澤大学）

委員：廣 紀江（学習院大学）・矢島ますみ（明海大学）・嵯峨 寿（筑波大学）

以上

## 平成18年度 ホームページ委員会事業報告

### 基本方針

1. ホームページの定期的な更新
2. ホームページの内容充実
3. DAITAIREN情報でのメール情報の発信

### 会議関係

平成18年7月 委員会開催

### 事業関係

1. ホームページの定期的な更新  
研修会、教員公募、支部情報など、月間5～6件の情報をHPに掲載した。現在の月間アクセス数は約5500件。また、古い情報を削除して見やすいように整理した。
2. DAITAIREN情報サービスとHPの連携  
ホームページの情報をメールで配信した。詳しい内容についてはホームページで確認できるようにアドレスを添付した。

### ・構成員

部長：沼澤秀雄（立教大学）  
副部長：岡田英孝（電気通信大学）  
委員：寺田佳代（国際基督教大学）

## 平成18年度 教育研究論文誌編集委員会事業報告

### 基本方針

大学体育学第3号の発刊

### 会議関係（メール会議）

- 第1回（持ち回り） 09/26
- 第2回（持ち回り） 10/23
- 第3回（持ち回り） 11/22
- 第4回（持ち回り） 12/26
- 第5回（持ち回り） 1/11
- 第6回（持ち回り） 2/1

### 事業関係

#### 1. 論文審査

審査の結果、今年度は昨年度より1編多い17編掲載することができた。

#### 2. 掲載論文一覧

##### 原著論文

##### 1. 西原康行（新潟医療福祉大学）他3名

大学体育教員の教授力量に関する研究 再現認知による初心者教員と習熟教員の比較

##### 2. 北村勝朗（東北大学）他3名

大学スノーボード実習における有効な指導法の開発～動作意識及び荷重分布の分析による学習過程の多角的分析～

事例報告

##### 3. 正野知基（九州保健福祉大学）

水中運動授業の一実践 - 「プールでの運動に対する考え方」と「運動実践へのステージ」の変容を目指して -

##### 4. 森田 啓（千葉工業大学）他1名

千葉工業大学における「オープンキャンパス」を利用した大学体育紹介の試み～オープンキャンパス参加者および学内の他領域教員・職員を対象に～

研究資料

##### 5. 出雲輝彦（東京成徳大学）他2名

留学生に対する大学体育実技の現状に関する調査研究～授業展開における実態と課題を中心に～

##### 6. 青木敦英（神戸女子大学）他2名

女子大学生におけるタッチラグビーの導入に関する基礎的研究

##### 7. 小林勝法（文教大学）他1名

大学保健体育教員の養成・確保に関する調査

#### 3. 書式について

大学体育学の句読点（書式）について、編集委員会及び常務理事会において協議した結果、「. , 」に統一することにする。

また、大学体育学の数値（書式）に関しても出来るだけ統一を図ることにした。

## 構成員

委員長 杉山進（お茶の水女子大学）

副委員長 荒井啓子（学習院女子大学）

委員 嵯峨寿（筑波大学）

委員 杉山千鶴（早稲田大学）

委員 友添秀則（早稲田大学）

委員 丸山剛生（東京工業大学）

委員 奈良雅之（目白大学）

### 支部推薦委員

委員 蓑内豊（北星学園大学）

委員 池上久子（南山大学）

委員 鈴木久雄（岡山大学）

委員 岡田修一（神戸大学）

委員 角南良幸（福岡女学院大学）

### 編集協力委員

工藤和俊（東京大学）

小林勝法（文教大学）

### 査読者一覧：

荒井啓子・池上久子・岡田修一・工藤和俊・小林勝法・嵯峨寿・杉山千鶴・鈴木久雄

角南 良幸・友添秀則・奈良雅之・蓑内豊・丸山剛生

## 平成18年度 大学体育評価委員会事業報告

### ．基本方針

大学体育F D推進校表彰制度を担当し、大学体育評価に関する調査研究の実施や内外の情報収集によって、この制度の充実を図る。

### ．会議関係

定例委員会4回開催

審査委員会1回開催

### ．事業関係

#### 1．大学体育F D推進校表彰の実施

3大学から応募があり、審査の結果、以下の3大学を表彰候補として常務理事会に上申した。

(1)神戸大学

(2)上智大学

(3)日本大学文理学部

#### 2．調査研究

以下の調査研究を行い、機関誌に報告した。

(1) 認証評価機関研究『大学体育』88号

(2) 受賞の影響調査報告『大学体育』88号

(3) 大学評価認識調査報告『大学体育』89号(予定)

### ．構成員

委員長 小林勝法(文教大学)

委員 田中博史(大東文化大学)

富本靖(昭和女子大学短期大学部)

森田啓(千葉工業大学)

山内賢(慶應義塾大学)

柳田泰義(神戸大学)

以上

## 平成18年度 将来検討特別委員会活動報告

### ．基本方針

これまでの活動におけるまとめに沿って、組織的改革を促進するとともに、今後の大学体育の将来構想を検討する。特に、国公立大学の法人化に伴う大学体育の影響を調査するとともに、その対策について検討する。

### ．会議関係

- 第1回：平成18年6月1日（木）午後6～8時（日本大学文理学部）
- 第2回：平成18年7月6日（木）午後6～8時（日本大学文理学部）
- 第3回：平成18年11月30日（木）午後6～8時（日本大学文理学部）

### ．活動内容

#### 1．課外活動アンケート結果の分析・まとめ・公表

将来検討特別委員会では、大学における課外スポーツ活動の目的、組織、活動内容等の実態および大学当局の学生スポーツに対する指導・援助等の実態を把握し、課外スポーツ活動が教育の一環として行われるための指導・育成に関する基礎資料を収集することを目的として、加盟校の体育教員と学生課に所属する職員に対して、大学における課外スポーツ活動に関する実態調査を実施した。調査内容は、大学が認めているスポーツ課外活動へのかかわりについて、課外スポーツ活動に対する大学としての指導・援助、課外スポーツ活動の指導者に関する内容についてで、加盟校498大学のうち152大学（30.5%）の179名から回答が得られた。

これまでに2回の会議を通して、これらのアンケート結果について検討してきたが、現在のところ、以下のよう  
にまとめられている。

現在の大学における課外スポーツ活動の現状は、指導者としての関わり、大学側の課外活動に対する理解、  
大学側の経済的・制度的な支援において格差が生じている（課外スポーツ活動の2極化）。

課外スポーツ活動が、人間教育としての価値を有していることが認められているにも関わらず、深く関わっ  
ていけない現状に対し、大学として何が必要であるか、次のようにまとめた。1）大学スポーツの理解、2）  
スポーツ指導者の確保、3）財政支援、4）地域との連携

#### 2．会費問題の検討

#### 3．大学体育綱領の検討

### ．平成18年度構成員

- 委員長：川井 昂（日本大学）
- 委員：杉山 進（お茶の水女子大学）  
沼澤 秀雄（立教大学）  
嵯峨 寿（筑波大学）  
佐々木 玲子（慶應義塾大学）  
高橋 正則（日本大学）

以上

平成 1 8 年度

社団法人 全国大学体育連合

各支部事業報告書

## 平成18年度 北海道支部 事業報告 (中間報告)

### 総会等会議

平成18年度総会

日時： 平成18年11月12日(日)

場所： 北海道東海大学札幌校

内容： 平成17年度事業報告および決算  
平成18年度事業計画および予算

### 研修会等事業

合同フォーラム

「地域から子どもたちを育てる」

日時： 平成18年11月11日(土)

場所： 北海道東海大学札幌校

司会： 服部 正明(北海道東海大学札幌校)

真駒内南サッカー少年団における活動

山本 哲史(真駒内南小学校)

歌志内, 滝川, 砂川地区の競技スキーの普及活動

齊藤 博(かもい岳レーシング)

子どものための自然学校「ガキ大将すこーれ」の活動

太田 稔(環境共育事務所)

「ほっかいどう・海の学校」の設立を目指した活動

大塚 英治(沿海調査エンジニアリング)

秋期実技研修会

「Gボールを使った運動と遊び - バランス・バウンス・コミュニケーション運動 - 」

日時： 平成18年11月12日(日)

場所： 北海道東海大学札幌校

司会： 古川 善夫(北海道教育大学旭川校)

冬期実技研修会(予定)

「ヒールフリースキー」

日時： 平成19年3月20日(火)~22日(木)

場所： 北海道教育大学旭川校, 美瑛町白金温泉十勝岳およびその周辺

講師： 速水 修, 古川 善夫, 前田 和司(北海道教育大学旭川校)

### その他の事業

なし

## 平成18年度東北支部事業報告

### 総会等会議

18年度理事会・総会の開催

平成18年5月13日(土)於 山形大学教養教育1号館

### 研修会等事業

#### (1) 秋期研修会(ゴルフ)

平成18年8月31日(木)～9月1日(金)

- ・レッスンプロによる指導研修
- ・ラウンドレッスン

#### (2) 18年度全国体育連合冬期中央研修会(スキー, スノーボード)

平成19年1月23日(火)～26日(金)3泊4日

於 山形県蔵王スキー場 アストリアホテル

- ・参加者 86名(スキー58名・スノーボード28名)
- 指導者 10名(スキー6名, スノーボード4名の10班編成)

### その他の事業

なし

## 平成18年度大学体育連合関東支部事業報告

### 総会等会議

総会

平成18年9月19日 於東京大学教養学部

議題 17年度 活動報告、決算の承認

18年度 活動予定、予算の承認

新役員案

その他

理事会（場所は全て東京大学教養学部）

第1回理事会

平成18年6月3日

議題 今後の活動計画、6年間のまとめ案

第2回理事会

平成18年9月19日

議題 活動計画、報告書作成の中間報告

第3回理事会

平成18年12月23日

議題 活動計画、次期の体制

第4回理事会

平成19年3月26日予定

### 研修会

1. 第1回研修会

平成18年9月19日

於 東京大学教養学部 参加120名

「こころ、からだ、ことばをつなぐ」

講演 小林茂夫先生（京都大学）宝生閑先生（ワキ下掛宝生流）

脳がつくりだす豊かなイメージの世界、共感するところを生み出す脳をどのように理解し、かつ「こころ」や「人間の理」と「ことば」の連携を考えるセミナーとした。まず京都大学の小林茂夫先生に科学の対象になりにくかった人間の精神活動を、脳におけるプロセスとして、最新の科学ではどのように理解しようとしているかをお話しいただいた。さらに特別講演として、人間国宝でいらっしゃる寶生閑先生のお話を伺った。世阿弥以来六百余年、人間の精神性を独特の動きと謡いで追求、蓄積してきた「能の知」の視点からお話しいただいた。伊東乾先生（東京大学）との対話の形で進められ、実際の能舞台でのビデオも見ながら、お話しは能の動きだけでなく、その意味するもの、さらに教育論にも発展し、大変興味深い内容となった。

2. 第2回研修会

平成19年3月26日予定

朝日新聞社説に「さようなら、体育」を書いた西山良太郎氏（朝日新聞論説委員）に問題提起をしていただいて、それを受けて討論する。

## 平成18年度東海支部事業報告

### 1. 総会等会議

平成18年度東海支部総会

日時：平成18年12月23日（土）15時00分より

場所：南山大学 体育センター

- 議題：1) 平成17年度事業報告  
2) 平成17年度決算報告  
3) 平成18年度事業計画ならびに中間報告  
4) 平成18年度予算案の繰越金確定に伴う修正  
5) 平成19年度事業計画  
6) 平成19年度予算案  
7) 役員任期に関する規約改正  
8) 次期理事および会計監事  
9) その他

#### 第1回理事会

日時：平成18年 4月22日（土）

場所：南山大学

- 議題：1) 平成17年度事業報告  
2) 平成17年度決算報告  
3) 平成18年度事業計画  
4) 平成18年度予算案の繰越金確定に伴う修正  
5) その他

#### 第2回理事会

日時：平成18年5月20日（土）

場所：南山大学

- 議題：1) 平成17年度決算報  
2) 平成18年度夏期実技研修会について  
3) その他

#### 第3回理事会

日時：平成18年12月23日（土）

場所：南山大学

- 議題：1) 平成18年度総会議題  
2) 平成18年度冬期実技研修会について  
3) その他

### 2. 研修会等事業

- 平成18年度夏期実技研修会（東海・近畿地区合同開催）13名参加

開催期間 平成18年9月10日（日）～12日（日） 2泊3日 現地集合・解散

日程：10日（日）16：00～17：00 受付、18：00～情報交換会

11日（月）8：00～16：00 秘境五色ヶ原カモシカコースエコツアー  
17：30～ グループ研修（反省会）

12日（火）9：00～ゴルフ実技研修、実技研修終了後閉会式・解散

場 所： 秘境五色ヶ原、飛騨カントリークラブ

研 修： 1、秘境五色ヶ原エコツアー：ペンタピアスノーワールド出発  
2、ゴルフ実技研修：飛騨カントリークラブ

- ・平成18年度冬期実技研修会（東海・近畿地区合同開催）19名参加

開催期間 平成18年12月25日（月）～27日（水） 2泊3日 現地集合・解散

日 程： 25日（月）12：00～12：30 受付、15：00～実技研修、18：00～情報交換会  
26日（火）9：00～実技研修、13：00～実技研修、  
17：30～スキーにおけるステップ動作

27日（水）9：00～実技研修、11：30～閉会式・解散

場 所： 平湯温泉スキー場（25・27日）、朴の木平スキー場（26日）

実技内容： 1、カービングスキーの上達法について  
2、スノーボードの初心者及び初級・中級者の指導法について  
3、スキーにおけるステップ動作

- ・課題研究

第1分科会：男女大学生のサプリメント摂取と体格意識について

- ・研究誌の発行

大学保健体育研究：第26号（平成19年3月発行予定）

### 3. その他の事業

協賛事業

名古屋市教育委員会スポーツ振興課

（財）名古屋市教育委員会スポーツ振興事業団

「健康・体力づくり実践相談」講師派遣

## 平成18年度北陸支部事業報告

基本方針

研修会を通して新しい大学体育授業の展開について考える。

会議

### 1. 理事会

期 日： 平成18年7月29日（土）

場 所： 能登ロイヤルホテル

議 題：

#### 1) 会計監査の選出

福井大学の脱会により1名欠員となっていた会計監査に能雄二氏（金城大学）を選出した。

#### 2) 2007年度以降の北陸支部事務局体制について

支部長 布村（富山大）

総 務 水谷（富山大）

会 計 岡本（富山県立大）

#### 3) 2007年度支部研修会は金沢地区大学が主管する。

#### 4) 2008年度中央研修会の準備について

### 2. 理事会・総会

期 日： 平成19年3月16日（金）

場 所： 北陸大学コミュニティハウス

議 案

#### 1) 報告事項

平成18年度北陸支部事業報告

新支部役員の紹介

#### 2) 協議事項

平成18年度収支精算書（案）について

平成19年度事業計画（案）について

平成19年度予算案について

平成20年度中央研修会の準備について

研修会

テーマ： 実技研修「ゴルフ」・「乗馬」

目 的： ゴルフ研修を通して体育授業の教授法の開拓をめざす。

乗馬や飼育管理の体験学習を通して「乗馬」の体育授業への導入の可能性を検討する。

期 日： 平成18年7月29日（土）・30日（日）

会 場： 金沢乗馬倶楽部（石川県馬事公苑内）

能登ゴルフ倶楽部

参加者： 11名

### 1. 研修内容

#### (1) 乗馬研修（29日）

講師：金沢乗馬倶楽部事務局長 箸本芳夫氏（ホースセラピスト）

#### A 講義内容

乗馬の効果

馬の性質

馬の表情・仕草

馬の動き

ホースセラピーの取り組み

B 乗馬実技

乗馬、下馬の方法

常足（なみあし）での手綱操作、停止、発進

速足でのバランス

C 乗馬の準備と手入れ、厩舎管理

(2) ゴルフ研修（30日）

能登ゴルフ倶楽部（西コース18H）でラウンド・レッスンを行なう。

(3) 大学体育FD推進校への応募の勧め

「北陸大学の試みとその成果について」佐野新一（北陸大学）

# 平成18年度近畿支部会事業報告

2007年1月末現在

## 、基本方針

実技研修会を充実する。近畿支部会活性化。

## 、会議関係

### 第1回理事会

- 期 日 平成18年6月3日(土) 13時30分より14時30分、
- 場 所 神戸大学、瀧川学術交流会館二階大会議室
- 議事内容 平成17年度行事報告、平成17年度決算報告  
平成18年度事業計画、平成18年度予算案、その他

### 第2回理事会

- 期 日 平成18年12月15日(金) 18時~21時
- 場 所 神戸大学発達科学部、中会議室B
- 議事内容 11月11日開催の平成18年度支部長会報告  
平成19年度近畿支部会役員選出について

### 第3回理事会

- 期 日 平成19年2月10日(土) 14時~16時30分
- 場 所 神戸大学、瀧川学術交流会館二階大会議室
- 議事内容 平成19年度役員選出について

### 総会

- 期 日 平成18年6月3日(土) 15時から
- 場 所 神戸大学、瀧川学術交流会館2階大会議室
- 議題 平成17年度行事報告、平成17年度決算報告  
平成18年度行事計画、平成18年度予算案、その他

### 臨時総会

- 期 日 平成19年2月10日(土) 15時~16時30分
- 場 所 神戸大学、瀧川学術交流会館二階大会議室
- 議事内容 平成19年度役員選出について

## 、事業関係

### 講演会

- 期 日 平成18年6月3日(土) 14時30分~16時
- 場 所 神戸大学、瀧川学術交流会館二階大会議室
- 講演・研修会「救急蘇生法とAEDの必要性」、講義と実技研修  
講師：野村国彦 先生(大阪電気通信大学研究員)

### 講演会

- 期 日 平成18年9月1日(金)
- 会 場 びわこ成蹊スポーツ大学
- 講 演 「びわこ成蹊スポーツ大学の設立経緯、現況について」  
びわこ成蹊スポーツ大学、山形修予先生

#### 講演会

- 期 日 平成19年2月10日(土) 14時～15時
- 会 場 神戸大学、瀧川学術交流会館二階大会議室
- 話題提供：「卓球授業の一実践 スポーツ文化の主体的な継承のための構想力を得ることを目指して」、神戸大学、秋元 忍先生

#### 夏期研修会(ゴルフ研修)日本ゴルフ学会近畿支部会との合同研修会

- 期日：8月8日(火)～9日(水)
- 会場：舞鶴カントリークラブ
- 研修内容  
8日：自由ラウンド(セルフプレー)、  
講演会「ゴルフ場運営の現状について」、森高利夫氏(舞鶴CC支配人)
- 9日：研修競技会、表彰

#### 夏期研修会(水辺スポーツと軽スポーツ)

- 期日：平成18年9月1日(金)
- 会場：びわこ成蹊スポーツ大学
- 参加者19名
- 研修内容：  
午前：講演会。学内見学。  
午後：カヌー研修、軽スポーツ研修

#### 近畿・東海支部合同夏期スポーツ実技研修会

- 期間：平成18年9月10日(日)～12日(火)
- 会場：乗鞍山麓五色ヶ原(中部山岳国立公園)・飛騨カントリークラブ
- 宿泊所：平湯温泉、平湯プリンスホテル
- 内容：1日目エコツアートレッキング、2日目ゴルフ研修
- 参加者：13名

#### 秋期実技研修会(ゴルフ研修)日本ゴルフ学会近畿支部会との合同研修会

- 期日：11月11日(土)
- 場所：三田レイクサイドカントリークラブ
- 講演会：「手打ち名人(戸田藤一郎)について」仮題、講師：岡村直廣プロ
- 実技：研修競技会

#### 東海・近畿地区大学体育連合主催、平成18年度冬期スノースポーツ研修会

- 期日：12月25日(月)～27日(水)、2泊3日
- 場所：岐阜県平湯温泉、朴の木平スキー場
- 研修内容： カービングスキーの上達法について  
スノーボードの初心者および初級・中級者の指導法について  
スキーにおけるステップ動作

#### 冬期実技研修会(ゴルフ研修)日本ゴルフ学会近畿支部会との合同研修会

- 期日：3月27日(火)、8時20分集合
- 場所：千刈カンツリー倶楽部
- 講演会：「クラブデザイナーからみたアマチュアのクラブ選びについて」仮題  
講師：松尾好真氏(ジャイロスポーツ)
- 実技：研修競技会

平成19年3月12日

## 平成18年度 中四国支部 事業報告

### 総会等会議

- ・平成18年度支部総会 平成19年3月24日(土) 11:00-12:50  
吉備国際大学
- ・事務局(常任理事)会議 (3回)

### 研修会等事業

- 1) 講演会(共催:日本体力医学会中国四国地方会)
  - 日時 平成18年6月10日(土)
  - 場所 カリエンテ山口(山口県婦人教育文化会館)
  - 講演題目 「脳と歩行:機能回復をめざして」
  - 講師 森 大志(山口大学教授)
- 2) 実技研修会
  - 日時 平成19年3月5日(月) 13:00 - 15:00
  - 場所 岡山大学清水記念館
  - 研修会内容 「授業としてのトランポリン運動」
  - 講師 梶谷 信之(岡山大学教育学部助教授)
- 3) 講演会
  - 日時 平成19年3月24日(土) 13:00 - 14:00
  - 場所 吉備国際大学
  - 講演題目 「研究成果に基づく健康なまちづくり」
  - 講師 種田 行男(中京大学生命システム工学部教授)

### その他の事業

- 全国大学体育連合九州支部「体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議」への参加・視察  
平成19年3月13,14日 佐賀大学

## 平成18年度 九州支部事業報告

### 総会会議等

#### 1. 理事会

- 第1回理事会 平成18年6月17日(於:福岡国際大学)
- 第2回理事会 平成18年9月3日(於:佐賀大学)
- 第3回理事会 平成18年12月3日(於:福岡国際大学)
- 第4回理事会 平成19年3月13日(於:龍登園)

#### 事務局打ち合わせ(太宰府地区)会議

- 第1回 平成18年5月17日
- 第2回 平成18年8月1日
- 第3回 平成18年11月25日
- 第4回 平成19年3月10日

#### 2. 総会

- 期日 平成19年3月14日
- 場所 龍登園(佐賀県佐賀郡大和町大字梅野120番地)

#### 研修会等事業

- 1. 春期研修会:「体育・スポ・ツ・健康に関する教育研究会議」
  - 期日 平成19年3月13日・14日
  - 場所 龍登園(佐賀県佐賀郡大和町大字梅野120番地)

#### その他の事業

- 1. 「体育・スポ・ツ教育研究」第7巻第1号の発行  
平成18年3月(発刊)
- 2. ホームページのアドレス変更・運営
- 3. 科研費・基盤研究(B)調査の実施
- 4. 組織拡大について(未加盟大学への加盟呼びかけ・個人会員,賛助会員の募集)
- 5. 平成19年度全国大学体育連合中央研修会の計画立案について

以上